

産業常任委員会

実施日 7月22～24日

視察先 北海道中川郡中川町

目的 広葉樹による地域振興について

中川町は、人口1516人の小さな町で、「森林づくりは、人づくり、暮らしに自信と誇りを取り戻し、人と人の絆を深め、一人ひとりが輝き続ける持続可能な町づくり」を理念に進められているなかで、生物多様性の視点から一生懸命育てた森林を大切に伐り、高く売り、長く使う。森林づくり、流通の仕組みづくりを担うコディネーターや技術者を育て、人間と自然が手を取り合って持続し得る町づくりを展開して、野生動物と共生する森林づくりを目指し森林文化の再生を目指すことで、森林や木材を核とした地域振興を展開している。87%が森林で、国有林36千ha、町有林・民有林4千ha、北大有林10千haの80%が天然林で、町有林・民有林は天然林60%、人工林、天然林が広葉樹、人工林が針葉樹のなかで、国有林及び北大有林と包括連携協定を結び技術協力しながら様々

な展開を模索し、それで得られた成果を民有林の地主の方へ還元しながら森林文化の再生に取り組んでいる。

森林の適正管理は、森林をフィールドにしたツーリズムの価値が高まり、木材搬出の作業道がそのままツーリズムに活用され、ツーリズムで木工作家の作品を用いることで、宣伝を兼ねた、有機的かつ効果的に様々な取り組みを行い、300～400人/年の方が森を訪れている。町外に向けて誘客を促進するために、まつり事などでも中川町の森のイメージをブランディング戦略として、皆さんにアピールしている。

中川町は「都市部から地方への流れを作る」を大きな課題として取り組まれ世田谷区との交流、下高井戸商店街、地元商工会と十数年間という長い交流があり、サテライトスペースを確保しており、中川町特有の資源を活かして、森林由来の原料でモノづくりをする作家の商品の販売を含め、情報発信されていることは大変素晴らしいことである。森林環境税は人口で3割あり、これを都市部の子供たちを森や自然に対する知識を深める等の事業に充当して頂き都市

部の税を少しでも地方に還元する取り組みは良いアイデアである。

飛騨市も姉妹森協定を活かし、相互の東京23区での交流を積極的に進めるべきと感じた。また、木材流通や販路拡大の収益を上げること、環境・森林文化の醸成など飛騨市の広葉樹を生かした森づくりを体系化することが必要だと感じた。



中川町にて（石垣寿聡 町長より説明を受ける）

視察先 北海道上川郡下川町

目的 森林の利活用による町づくりについて

持続可能な地域社会のコンセプトを、経済・社会・循環の価値創造、統合的解決と定めて、経済を森林総合産業・森林資源を余すことなく使う、

環境をエネルギー自給・森林バイオマスの活用、社会を超高齢化社会対応社会・集落再生モデル創造をキーワードに専門職員を採用して町づくりに取り組んでいる。専門職員は移動しない条件で採用し16年間、森林管理に従事している。人工林3千haあり、毎年50haを伐採、植林、育林（下刈り、間伐）、60年後に伐採のサイクルを回して循環型森林経営を行うことで、毎年、冬も雇用が切れないように町より9千万円の仕事を発注し就業・雇用の確保、森林バイオマスエネルギー（熱）利用による地域づくりにより公共施設の熱供給量68%、全体の49%を再生エネルギーへ転換され、余剰金は子育て支援に充てられ、将来を見込んでいる。

2009年に人口95人、高齢化率52%の限界集落で分散居住していたが、集住化を図り住居、地域食堂、コミュニティセンター、障がい者支援施設、栽培試験所、熱供給施設等を一定地域に集中し共同で熱供給施設を利用するなど、超高齢化問題と低炭素化を同時解決する、超高齢化対応社会モデル集落の構築を模索している。

限界集落の集住化の方法や、

地域おこし協力隊の活用など、当市でも大いに参考にされると思われる。

昭和50年に現役引退したD51を目玉にした道の駅は、平成31年4月にオープンしたばかり。千歳空港に近いことや主要国道沿いなど、地の利に大変恵まれて約3か月で来館者は、38万6千人、1日平均8千人の入場者があった。

視察先 北海道勇払郡安平町

目的 道の駅あびら 観光資源の活用および運営について

道の駅あびら是一般社団法人あびら観光協会が安平町より指定管理者として指定され、従業員30名以上を雇用し、仕入れから販売、営業まで全て直営で運営を行っており厳しい状況である。

道の駅には、特産品の販売、農産物直売所があり、今後食堂の設置も検討するとのこと。現在は、観光協会へ派遣されている町職員を含めた安平町より指定管理者で運営を行っているが将来は、株式会社化される見通しで、今後大いに期待される。当市でも道の駅の特性を生かした展示や特産品の販売を考えるべきである。

産業常任委員長 徳島 純次